

法政大学学術機関リポジトリ
HOSEI UNIVERSITY REPOSITORY

藤井教授古稀記念祝賀会記事

出版者	法政大学史学会
雑誌名	法政史学
巻	6
ページ	91-94
発行年	1953-12
URL	http://hdl.handle.net/10114/9893

藤井教授古稀記念祝賀會記事

本学藤井教授は本年三月二十五日を以て、目出度七十歳を迎へられたので、同教授と關係の最も深き諸団体及び本会との間に、教授古稀祝賀の諸儀が催されることとなり。諸般の事務は、本史学会に於いて取扱うこととなつて、先生の過去に於いて学界に尽された功績を録した書面が、日本歴史地理学会（岡田章雄）、旧維新史料編纂会（小西四郎）、京都大学（小葉田淳）、実践女子学園（蓼沼繁枝）、法政大学史学科（板沢武雄）、開国百年記念文化事業会（日高第四郎）、明治文化研究会（木村毅）、郷里（福岡県）（小田清）、黒田奨学会（横大路俊一）、等初め發起人百六十一名署名の下に諸方面に配られて、賛同を求められた。其際特に本会は五月二十三日、大内本学総長、明治文化研究会代表木村毅先生、文部省文化財研究所員隈元謙次郎先生と藤井教授とを迎へて、本学学生ホールに於いて記念講演会を催したが、聴衆には永井元駐独大使、神川彦松先生初め三百余名、堂に溢れる盛会であつた。当日の講演筆記は本誌に載せた。なお祝賀会会計報告書を左に掲げる。

報告書

収入

釀金總額

三三二、六〇〇円

但、三五〇人

六三一口外

法政大学史学科学生一同
実践女子専門学校卒業生有志

釀金の合計

支出

支出總額

一二四、七一八円

内訳

記念品（肖像写真額二面）

九、〇〇〇円

祝賀晚餐会費補充

六四、二一八円

事務費

一三、二四五円

通信費

一七、八八五円

印刷費

一六、七九五円

振替口座手数料

三、五七五円

差引残額（記念品代）

二〇七、八八二円

釀金者御芳名

赤松俊秀殿

秋岡武次郎殿

阿部源藏殿

小川	岡野	大島	生方	魚澄	石田	岩崎	岩井	入江	池田	稲田	井上	井筒	石村	伊木	芥川	有村	安西	秋山	安藤	荒井	有馬	天野
常	他家	延次	聰	惣五	秀人	長思	武俊	勇起	隆德	吉徳	清	調策	吉甫	寿一	竜男	ヒミ子	悠子	光夫	武夫	富士雄	成甫	一夫
殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿
小河	岡山	大庭	内海	宇野	石谷	稲永	池田	板沢	池田	岩生	稲村	伊藤	石渡	池田	飯尾	泉	有原	秋本	合原	安藤	浅野	鮎沢
八十	咲子	重雄	十郎	哲人	伝兵衛	実円	栄三	武雄	昭	成一	坦元	藤公一	隆之	源太	牛郎	国介	末吉	典夫	繁志	常次郎	長武	信太郎
次殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿
小田	小川	岡田	江川	牛尾	伊集院	石田	市古	岩井	井上	岩橋	稲村	伊藤	伊豆	石田	飯沼	芥川	有馬	栗野	尼子	安藤	有光	荒木
清	久子	実	寿子	卯三	テツ	田一	宙三	井大	清恒	小弥太	徹元	藤光良	野タツ	幹之助	守麻呂	二郎	秀雄	頼之祐	富士郎	祐專	次郎	駒雄
殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿
小林	河野	劍木	櫛橋	桑野	栗原	木崎	菊川	木村	上条	加藤	鎌田	河原	梶原	川副	家令	笠川	太田	鬼倉	岡野	岡田	小葉田	小田
剛	通大	亨弘	藤兵衛	達平	哲郎	朝子	暢純	孔邇	千秋	直子	重雄	春作	景光	俊博	雄殿	三男	ユキヨ	典正	正実	章雄	田淳	竜太
殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿
小林	小嶋	乾元	限元	黒田	来原	久下	喜田	木村	垣見	金子	河原	笠原	川辺	川上	河村	太田	大塚	奥村	岡義	大久保	小山田	小野
正	鉦作	社	謙次郎	近雄	環助	喜作	新六	武夫	八郎右衛門	堅次郎	正博	一男	光夫	多助	正夫	熊太郎	振武	雪枝	武殿	保利謙	実殿	秀雄
彰殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿
小林	小西	合屋	久木	黒崎	来栖	栗田	岸本	菊地	木村	上条	加藤	神川	金子	海妻	河村	太田	大友	乙藤	岡野	緒方正	小野	秀雄
幸司	四郎	友五郎	田祐雄	菊江	光子	元次	準二	勇次郎	毅殿	勇殿	仁平	彦松	昭武	玄彦	又介	清藏	長太郎	寛一	澄殿	太郎殿	雄殿	殿
殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿

竹内直良殿	竹中重敏殿	田中誠吉殿	田中久夫殿	高原榮方殿	水宮社務所殿	杉本一雄殿	鈴木英市殿	菅野二郎殿	塩川ふみ殿	篠崎辰次郎殿	柴田節郎殿	清水博殿	椎名誥亮殿	齋藤忠殿	坂西志保殿	酒井宇吉殿	鮫島近二殿	佐藤進一殿	三条西公正殿	児玉正勝殿	小平忠殿
田原和男殿	玉村竹二殿	田中三男殿	田中春興殿	高山茂殿	関野雄殿	諏訪間快亮殿	周藤吉之殿	杉本勳殿	末松保和殿	篠官忠男殿	柴田徹殿	卒業生有志殿	淡沢敬三殿	齋藤省三殿	齋藤健治殿	酒卷正三郎殿	三東忠之介殿	佐藤直助殿	坂本太郎殿	後藤勇夫殿	小島然太殿
大雲英二殿	蓼沼繁枝殿	高村善博殿	田中秀夫殿	田中健夫殿	曾我部静雄殿	住友吉左衛門殿	杉本啓一郎殿	鈴木祥造鈴殿	末松鳳平殿	篠塚脩雄殿	柴田実殿	篠崎仙司殿	篠田節藏殿	笹目善一郎殿	齋藤昌三殿	坂本郵治殿	定金右源二殿	櫻井芳郎殿	佐藤堅司殿	佐成謙太郎殿	小島俊次殿
平田幸平殿	檜垣元吉殿	日高第四郎殿	伴久美殿	花見恭殿	林田真二郎殿	野田均殿	布村安弘殿	西尾光雄殿	西田長寿殿	永野民次郎殿	中山源太郎殿	中村みどり殿	中村直勝殿	中根好殿	鍋島直康殿	戸田正雄殿	豊田武殿	時野谷勝殿	手塚省三殿	都築主税殿	橘高橋きみ子殿
福井毅殿	平尾美都子殿	日高信六郎殿	浜中和子殿	長谷川茂殿	林健太郎殿	野頭満子殿	沼田次郎殿	西高辻信貞殿	西田喜知朗殿	永浜先義殿	中沢翠夫殿	中村恵津子殿	中村一良殿	長坂金雄殿	中島俊司殿	所三男殿	豊田実殿	遠山茂樹殿	寺沢茂殿	土田右馬太郎殿	滝島治平殿
福地重孝殿	平山平殿	肥後和男殿	久野勘殿	羽田亨殿	林泰子殿	服部寅雄殿	野田俊作殿	新田質二殿	西田謙幸殿	西田直二郎殿	永井松三殿	中山公彦殿	中村英勝殿	中野清徳殿	中尾莊兵衛殿	内藤甲子郎殿	鳥羽正雄殿	東山軍之殿	時枝明殿	土屋君枝殿	高倉永輝殿

古田良一殿	藤井貞文殿	藤井德三郎殿	古井保太郎殿	宝月圭吾殿	星野武一殿	松下芳男殿	丸山二郎殿	増田伝一殿	宮崎榮雅殿	三橋猛雄殿	宮下鉄造殿	宗京獎三殿	森銑三殿	森谷秀亮殿	八雲香俊殿	山口榮藏殿	山下文彦殿	安河内次雄殿	湯沢貞利殿	吉田政一殿	吉永昭一殿
藤直幹殿	藤井為六殿	藤野恭久殿	古木陽子殿	法大史学科 学生一同殿	細井起能殿	松丸繁雄殿	丸山国雄殿	的場徳造殿	水月文英殿	三橋博義殿	宮島精一殿	目黒俊二殿	森勘兵衛殿	桃裕行殿	矢島貫一殿	山口八十八殿	山根徳太郎殿	柳田国男殿	吉住好夫殿	吉村徹郎殿	横大路俊一殿
藤本万治殿	藤井駿殿	藤野道生殿	堀田璋左右殿	保坂栄一殿	松波恵美子殿	松田等殿	丸山忠綱殿	増永元也殿	三輪寿壯殿	水野清一殿	向井義郎殿	森克己殿	森徳治殿	茂木ヒイ殿	箭内健次殿	山田元茂殿	安岡昭男殿	谷井落一殿	吉田常吉殿	吉村明殿	竜肅殿
力九俊一殿	渡部多仲殿	渡辺省三殿	和田久徳殿																		
和田軍一殿	渡辺福雄殿	渡辺善四郎殿	渡辺幾治郎殿	渡辺博厚殿																	
和田謙寿殿																					

昭和二十八年十二月二十五日 印刷
昭和二十八年十二月二十八日 発行

東京都千代田区富士見町
法政大学文学部史学研究室

編集人 芥川龍男

印刷人 紙谷正雄

東京都中央区入舟町一ノ七

印刷所 紙谷整版有限公司

東京都千代田区富士見町

法政大学内

発行所 法政大学史学会

代表者 藤井甚太郎